



# Letter for Members

日本補綴歯科学会  
ほてつ

Japan Prosthodontic Society

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jpds/>

発行人 川添堯彬

編集 広報委員会

事務局 〒170-0003 東京都豊島区駒込 1-43-9 (財)口腔保健協会

TEL 03-3947-8891 FAX 03-3947-8341

平成 14 年 5 月 10 日発行

## コンテンツ

「プロソ日本 2001 計画」—実りの年を祈念して—1	第 108 回学術大会案内 (予定)—————4
平成 13 年度各種委員会活動報告—————2,3	今後の学術大会, 今年度の支部学術大会—————4

## 「プロソ日本 2001 計画」—実りの年を祈念して



学会長 川添堯彬

昨年度, 新執行部のスローガンとして掲げた「プロソ日本 2001 計画」のもとに, 各委員会がきわめて積極的に活動していただき, すべての委員会で変革的検討や具体案作りが進んでいます. 今年度はいよいよ本格的な実りの年として, 引き続き原点である「重点目標 6 項目」を再確認し, それに沿った方向で学会・会務活動を積極的に展開・推進していきたいと考えています.

まず, 「特定推進研究」の振興は, 第 106 回学術大会からメインテーマ, 企画講演・シンポジウム・セッション, 課題口演発表等に豊富に盛り込まれ, その展開が始まって早くも会員皆様や歯科界の関心と注目が集まりつつあり, 今回の第 107 回学術大会では着実に花咲こうとしています. 「学会・学術情報のグローバル化, 英語・英文化」の重点活動目標は, 学術大会プログラム・抄録集の英文併記, 英文誌発行, 国際セッション, ホームページ英語版, Letter for Members

の関連国際学会案内・報告等国際記事掲載, 国際フォーラム開催, 外国関連学会との joint や collaborate の関係を展開し始めています. また, 本年 10 月には念願の英文誌「Prosthodontic Research & Practice」が発刊されます. 「補綴領域への疾患・病名の導入と治療体系の再編」については, 改革的検討, 創造的検討が急ピッチで進められており, 整合的, 統合的でインパクトのある具体案の完成を今期の必須目標として大きな期待を寄せています. 「認定医の増強」についても種々の奨励・増強戦略を検討しておりますが, 本年こそ具体案をできるだけ多く集めて実践しなければなりません. 「会員数・範囲の増強, 拡大」は, すでに学術大会での臨床家の興味, 関心を高める重点企画や, 「臨床口演」セッションの新設, 優秀論文賞に新たに「中堅優秀論文賞」, 「特定推進研究優秀論文賞」, 「課題口演優秀賞」の増設など新機軸を展開していること, さらに会員範囲拡大として「準会員」を新設したことによって今後, 会員数の増加が現れてくると思います. 「法人化の準備, 検討」についてこれまでは情報収集の段階でしたが, 本学会は法人化の条件を大略クリアしていますので, 本年度は専門家からさらに詳細を調査して, 具体案を作りたいと考えています.

これからも会員皆様のご協力をお願いいたしまして, ご挨拶とさせていただきます.

## 平成 13 年度各種委員会活動報告

平成 13 年度に各種委員会が行った主な活動について報告いたします。

### 【学術委員会】

- ・第 105 回学術大会の最終プログラム決定
- ・第 5 回, 第 6 回, 第 7 回認定医研修会開催日程決定
- ・特定推進研究 10 領域の設定
- ・支部学術大会抄録用紙フォーマットと表紙の英文表記
- ・臨床口演, 国際セッション, 技術・技工セッションの設定
- ・第 106 回, 第 107 回, 第 108 回学術大会企画
- ・第 107 回学術大会での咬合学研連シンポジウムの併催決定
- ・学術大会へのオンラインでの演題応募の試行
- ・第 111 回, 第 112 回学術大会の主管校決定

### 【編集委員会】

- ・ホームページ URL を補綴誌の表紙へ掲載
- ・学会誌の電子ジャーナル化の検討
- ・著作権に関する会告
- ・補綴誌 45 巻 3 号～46 巻 1 号の発行
- ・英文誌発刊に伴う編集委員追加
- ・依頼論文の検討および掲載
- ・誌上討論の検討
- ・英文誌表紙の検討
- ・英文誌投稿規定等の検討
- ・英文誌投稿原稿の募集
- ・氏名のローマ字表記

### 【会計委員会】

- ・平成 12 年度決算, 同認定医関係決算可決
- ・平成 13 年度予算, 同認定医関係予算可決
- ・月次決算, 同認定医関係月次決算

### 【教育問題検討委員会】

- ・歯科補綴学教育基準の柱(見出し項目)の決定
- ・歯科補綴学教育基準の柱に対する全評議員の意見徴集
- ・歯科補綴学教育基準の柱に中項目, 小項目の作成
- ・インプラント補綴治療学の柱の作成
- ・咀嚼・嚥下治療学の柱の作成

### 【国際渉外委員会】

- ・第 1 回, 第 2 回国際フォーラム開催
- ・第 80 回 IADR 時に prosthodontic group とシンポジウム開催
- ・第 2 回 AAP 参加
- ・第 9 回 ICP 参加
- ・第 106 回学術大会に KAP 会員の参加
- ・KAP 秋季学術大会参加
- ・JPD 購読料割引プランへの対応
- ・Greater New York Academy of Prosthodontics との joint meeting の企画

### 【用語検討委員会】

- ・歯科医師国家試験出題基準からの用語抽出
- ・コアカリキュラム教育ガイドラインからの用語抽出
- ・学会用語集に未掲載の補綴関連用語 195 語の抽出
- ・用語集追加用語リスト作成

### 【医療問題検討委員会】

- ・健康保険改正打ち合わせ会出席
- ・日本歯科医学会へ診療報酬改定の意見提出
- ・金銀パラジウム問題について第 106 回学術大会で緊急シンポジウム開催
- ・コンポジットレジンによる根面被覆に関する文献調査
- ・「欠損歯 MT」に変わる病名の検討

### 【会則等検討委員会】

- ・役員を選出に関する内規の改正
- ・役員選出に関する内規における所信表明の取扱い
- ・表彰制度に関する規定の改定案(「中堅優秀論文賞」, 「特定推進研究優秀論文賞」, 「課題口演優秀賞」の新設)
- ・英文誌発行にかかわる規約の改正
- ・準会員設置に伴う会則の一部改正

### 【ガイドライン作成委員会】

- ・咬合異常の診断と治療のガイドライン(案)作成
- ・咀嚼能力(能率)の検査法と基準値ガイドライン(案)作成
- ・顎機能障害(顎関節症)の治療のガイドライン(案)作成

### 【広報委員会】

- ・各学術大会ホームページの当番校作成決定
- ・Letter for Members No. 5, No. 6, No. 7 発行
- ・Letter for Members 特別号発行
- ・日本語ホームページ更新
- ・英語ホームページ更新
- ・ホームページに“一般の方々へ”，“会長から”など追加

### 【認定審議会】

- ・指導医 37 名の承認
- ・認定医 27 名の承認
- ・認定研修機関（乙）7 施設の承認

### 【認定審議会小委員会】

- ・第 5 回認定医研修会を第 106 回学術大会と連動開催
- ・第 6 回認定医研修会を第 107 回学術大会と連動開催
- ・第 7 回認定医研修会を第 108 回学術大会と連動開催を決定
- ・認定医ケースプレゼンテーション活性化案
- ・認定医のミニマムリクワイアメント設定案

### 【英文誌発行準備委員会】

- ・英文誌発行準備委員会の設置
- ・英文誌発行に伴う会則改定案
- ・英文誌名「Prosthodontic Research and Practice」決定
- ・英文誌投稿規定
- ・投稿募集案内の学会誌第 45 巻第 5 号掲載
- ・投稿規定と投稿募集の学会誌第 45 巻第 6 号への掲載
- ・Submission form および Check list の第 46 巻第 1 号への掲載

### 【会長・副会長・会長幹事】

- ・名誉会員の推薦
- ・特別功労賞の推薦
- ・第 4 回国際歯科材料学会議協賛
- ・保母須弥也先生から藤井輝久先生に監事交代

- ・支部長への会員増強と抄録の英文化の要請
- ・平成 13 年度日本歯科医学会会長賞受賞候補者推薦
- ・保母須弥也先生の評議員推薦
- ・東海支部，東京支部，東関東支部への評議員の追加
- ・日本学術会議咬合学研連 15 学会代表者会議出席
- ・三学会合同会議主幹（3 回開催）
- ・学会特別功労賞推薦委員の任命
- ・優秀論文賞推薦委員の任命
- ・KAP 役員との懇談会開催
- ・2001 年 KAP 秋期学術大会への役員参加呼びかけ（国際渉外委員会，学術委員会と共同）
- ・台湾補綴学会招待・参加
- ・2001 年 KAP 秋期学術大会招待・参加
- ・関連学会招待・参加
- ・法人化準備・調査

### 【庶務・庶務幹事】

- ・第 1 回，2 回次期委員長打ち合わせ会開催の準備，実施ならびに議事録作成
- ・平成 13 年度第 1 回～第 4 回理事会開催の準備，実施ならびに議事録作成
- ・平成 13 年度第 1 回～第 5 回委員長会開催の準備，実施ならびに議事録作成
- ・平成 13 年度第 1 回，第 2 回評議員会開催の準備，実施ならびに議事要旨作成
- ・平成 13 年度定例総会・臨時総会開催の準備ならびに実施
- ・106，107 回学術大会講師等依頼状の作成および発送
- ・105～107 回学術大会講師等感謝状，各種表彰状の作成
- ・入会申込書の変更（支部紹介者記入欄追加）
- ・女性研究者実態に関するアンケート調査の実施と集計
- ・法人化へ向けての資料収集など
- ・日本補綴歯科学会雑誌 45 ならびに 46 巻への「会務報告」原稿執筆
- ・日本歯科医学会雑誌 21 巻への「学会活動報告」原稿執筆

## 第 108 回学術大会案内 (予定)

開催日：平成 14 年 10 月 11 日 (金), 12 日 (土)  
会場：名古屋国際会議場  
(<http://www.u-net.city.nagoya.jp/ncc/>)  
〒456-0036 名古屋市熱田区熱田西町 1-1  
TEL：052-683-7711  
FAX：052-683-7777

大会長：藤井輝久教授

(朝日大学歯学部歯科補綴学講座)

メインテーマ：「新しい歯科補綴のパラダイム  
—歯科補綴の専門性—」

内容：一般口演, ポスター発表, 課題口演, 臨  
床口演, 国際セッション

特別講演：歯科補綴の専門性 (仮題)

メインシンポジウム：「歯科補綴の専門性 (仮題)」

臨床シンポジウム：「遊離端欠損と短縮歯列のコ  
ンセプト (仮題)」

緊急シンポジウム：「義歯安定剤を考える (仮  
題)」

教育講演：「OSCE (仮題)」

研究教育研修：「エビデンスを「使う」」

臨床教育研修：「補綴治療のスキルアップ」

技術・技工セッション：「CAD/CAM (仮題)」

問い合わせ先：山村 理

〒501-0296 岐阜県本巣郡穂積町穂積 1851-1  
朝日大学歯学部歯科補綴学講座  
TEL & FAX：058-329-1467

## 第 7 回認定医研修会

### 認定医ケースプレゼンテーション (予定)

開催日：平成 14 年 10 月 13 日 (日)  
会場：名古屋国際会議場

応募締切り：平成 14 年 6 月 7 日 (金) 必着

## 今後の学術大会

### 第 109 回学術大会 (予定)

開催日：平成 15 年 5 月

会場：東京都内

大会長：石上友彦教授

(日本大学歯学部補綴学教室局部床義歯  
学講座)

### 第 110 回学術大会 (予定)

開催日：平成 15 年秋

会場：長野市

大会長：甘利光治教授 (松本歯科大学)

### 第 111 回学術大会 (予定)

開催日：平成 16 年春

会場：東京都内

担当：東京医科歯科大学

### 第 112 回学術大会 (予定)

開催日：平成 16 年秋

会場：神奈川県内

担当：神奈川歯科大学

## 今年度の支部学術大会

### 東北・北海道支部

開催日：平成 14 年 8 月 31 日 (土)

会場：北海道歯科医師会館

大会長：平井敏博教授

(北海道医療大学歯学部歯科補綴学第 1  
講座)

### 関越支部 (新潟県歯科医師会と共催)

開催日：平成 14 年 8 月 4 日 (日)

会場：新潟県歯科医師会館

大会長：加藤久夫先生

(新潟県歯科医師会常務理事)

### 中国・四国支部

開催日：平成 14 年 9 月 1 日 (日)

会場：広島県民文化センターふくやま

広島県福山市東桜町 1-21

(エストパルク内)

大会長：川村康中先生 (中国・四国支部)

### 九州支部

開催日：平成 14 年 8 月 25 日 (日)

会場：熊本県歯科医師会館

大会長：藤井弘之教授

(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科顎  
口腔機能管理学分野)

### 広報委員会からのお願い

広報委員会では、学会に対する皆様からの  
ご意見、ご要望、ご質問をお待ちしておりま  
す。下記のファックスかメールにてお願い致  
します。

〒500-8309 岐阜市都通 5-15

朝日大学歯科臨床研究所附属歯科診療所

日本補綴歯科学会広報委員会

委員長：山内六男 幹事：岩堀正俊

TEL：058-253-7272 FAX：058-255-0350

kohojps@dent.asahi-u.ac.jp